

11月例会合併後地域社会検証事業
～みんなで考えよう市の明るい未来～
【アンケート集計】

2011年11月28日

1. 性別

男性	57人
女性	5人
合計	62人

アンケート合計：62名（来客数106名中62名回答）

2. 年齢

20代	2人
30代	31人
40代	16人
50代	7人
60代	4人
70代	2人
合計	62人

3. 居住地

旧鶴岡市	44人
新鶴岡市	16人
その他	2人
合計	62人

その他（三川町・山形市）

4. 合併前と合併後で市政に対する興味が高まりましたか？
薄まりましたか？

高まった	57人
薄まった	2人
無回答	3人
合計	62人

5. 合併前と合併後でよくなったと感じることにチェックを入れてください。

健康福祉	19人
教育	14人
子育て	11人
行政サービス	13人
情報公開	16人
税金	2人
公共料金	5人
その他	10人

その他

- ・ 各窓口は親切になった
- ・ インフラ
- ・ 観光
- ・ 域内の交流
- ・ 文化の多様性
- ・ 災害への対応
- ・ 防災・消防
- ・ 変わらないこと
- ・ よくなったと感じない

6. あなたがまちづくり活動で積極的に参加していることにチェックを入れてください。

市民講座	16人
スポ少	11人
各種まちづくり団体への加入	22人
PTA	16人
町内会	31人
消防団	12人
お祭り	26人
子供会	15人
その他	4人

その他

- ・ ボランティア
- ・ まちづくり活動を興す
- ・ 商店街活動
- ・ 中学校同窓会理事

7. まちづくり活動にもっと多くの人に参加するためには何が必要だと思いますか？(自由回答) ~ 27名より回答 ~

情報公開について

・PR活動を積極的に。
・市民に対し、分かりやすい言葉で伝えること。
・知る場、そこに行きたくなるような宣伝が必要。
・身近なことから参加する。
・活動団体・サークルなどのPRを積極的に行うこと。
・いつも結論が決まっており、市民参加が可能か疑問に思う。
・やっている活動を繰り返し広報していくことが大切。

教育・子育てについて

・学校教育の場の充実。人格向上の教育活動の強化が重要。
・ふるさとを大切にす「心」の育成。
・心のよゆうが大切。
・若い人が結婚しやすく、子育てしやすい環境の整備。
・地域のリーダーの育成。

まちづくり活動について

・地域の祭り、イベントを同じに開催し、認識を高めてもらう。
・地域の和と絆を大切にす気持ちを持つこと。
・人材育成・事業支援を充実、推進すること。
・市内各地域のコミュニティーの再構築。
・出会いの場が必要。
・自治会の横のつながりが必要。
・若い人の活動機会を増やす。
・地域への関心を高める。
・友人同士のネットワークの活用。
・職場の確保によってマンパワーの厚みが増大。

その他

・赤川花火の6月開催。
・人口減少を防ぐためにも年輩の方の受け入れを積極的に。
・鶴岡市民は豊かです。他人任せにならないよう気をつけることが必要。
・若い人が結婚しやすく、子育てしやすい環境の整備。
・気軽に参加できるこのような会がよい。